



新潟市地域と学校パートナーシップ事業

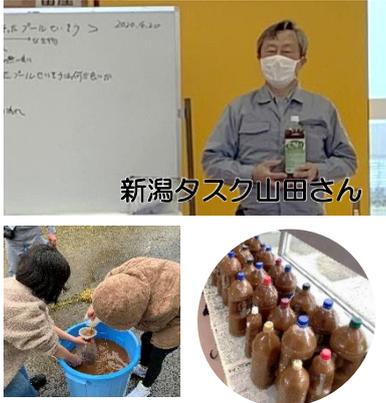
それいけ！かたびがし

新潟市立潟南小学校 地域教育コーディネーター便り NO.1

元気な子どもたちの声が学校に戻ってきました。「いつも通りに」は難しいですが、ご理解とご協力をいただきながら、工夫して活動をしています。いつもありがとうございます！

EM菌培養 4/20 (月)

プール掃除のために毎年5年生が行っています。



ねぎ植え 5/15 (金)

3年生は長ねぎを植えました。12月に開催予定の「かもん！カモねぎまつり」のねぎ焼きや郷土料理の「カモ汁づくり」のために頑張ってお世話しようね！



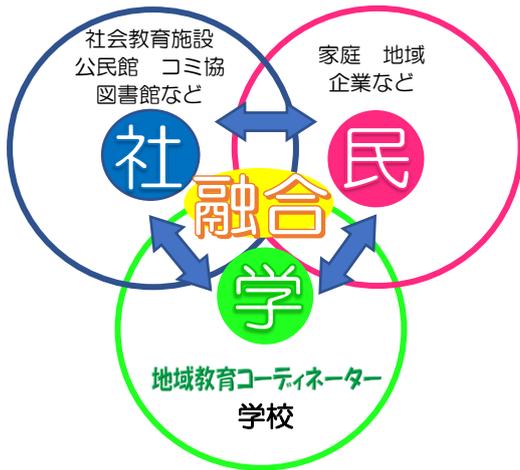
田植え 5/18 (月)

5年生は学校田の田植えをしました。分散登校のため機械で植えてもらい、周りを子どもたちが植えました。



『地域教育コーディネーター』とはどんなことをするの？ と聞かれることがあります。ということで、「地域教育コーディネーター」はどんな仕事をするのか紹介します！

地域教育コーディネーターとは



地域教育コーディネーターは学校を拠点として、学校と社会教育施設、地域を結ぶ仕事をしています。

新潟市では、すべての小中学校に配置されています。子どもたちも、学校も、地域も元気に笑顔になれるお手伝いをしています。



地域と学校パートナーシップ事業 4つの柱

➤ 学校と社会教育施設・地域活動を結ぶネットワークづくり

子どもは地域の宝です。どのような子どもになってほしいか、どのように育てていくか、学校と地域が意見を出し合い、理解しあい、協力し合っていくことが大切です。

地域教育コーディネーターは、それぞれをつなぐ窓口になります。

潟南小では…カモねぎまつり「ねぎ焼き」参加・地域カレンダー など

➤ 学校の教育活動・課外活動における地域人材の参画と協働

学校の教育活動にボランティアとして、地域の方々のお力をお借りすることです。地域の方の経験・知恵・専門的な知識や技能を発揮していただくことで、子どもたちが深く学ぶことができます。また、地域の方とかがかわることにより子どもたちは社会性やマナー、コミュニケーション能力を高めることができます。



潟東小では…田んぼや畑，運動会，キャリア教育の講師 など

令和元年度 学習支援ボランティア のべ585名

➤ 学校における地域の学びの拠点づくり

子どもたちの学習を最優先しながらも、地域の皆さんが学校の施設や設備を活用して学ぶための支援をすることです。子どもたちが大人の学ぶ姿を見て学習意欲を高めたり、大人が学んだことを子どもたちに還元したりすることが期待されます。



潟東小では…読み聞かせ講習会 など

➤ 学校の教育活動の様子を地域へ発信

開かれた学校を目指し、学校の教育活動の様子を積極的に地域へ発信します。最近では文字情報だけでなく、様々なメディアを活用して情報発信しています。

潟東小では…コーディネーターだより「それいけ！かたひがし」の発行，ホームページで情報発信，コミ協だより「かけ橋」，新聞取材 など

子どもたちと一緒に活動していると、ステキな笑顔をたくさん見ることができます。『見て！すごいよ！』『やった～できたよ！！』ホントにいい笑顔です。その笑顔を見て、大人も笑顔になる。それを見た子どもも嬉しくて、もっと笑顔に…そうやって笑顔の輪が大きくなっていったらいいな～と思っています。

新型コロナウイルス感染防止のため、活動を制限されることが多くなっていますが、思いやりと笑顔をつなげていけたらいいですね！

お知らせ

潟東小学校ホームページ・コミ協だより「かけ橋」で学校の様子を紹介しています。

是非ご覧ください！



見てね！

検索 潟東小ホームページ

ご意見、ご感想、伝えたい・知らせたいことなどありましたら、お気軽にご連絡ください！

地域教育コーディネーター 内藤美栄子・佐藤良子・小飯田美樹

潟東小学校 0256-86-2205

直通携帯 090-7700-2148

地域学校共同活動における、ボランティアスタッフや関係機関などの連絡調整のための専用電話です。